

ロシアによるウクライナ進攻について ～子ども達からの声～

さのだ子ども食堂キリンの家に通う中高生を対象に、ロシアによるウクライナ進攻問題について、子ども達が考え・話し合う時間を作りました。

子ども達の意見（抜粋）を公表することで、なかなか社会を届けることができない子ども達の声を皆様を知っていただきたいと思えます。



<子ども達から出た意見（抜粋）>

- ・世界は繋がっている。ウクライナで起こっている問題は他人事ではないと感じた。
- ・どのような事情があっても武力による解決はだめ。世界のバランスが崩れそうで怖い。
- ・子どもの私たちがきちんと知ることが大事。自分の正しさを主張するだけでなく、思いには必ず違いがあることを知る。今の子ども達が違いを受け入れて、認め合っていけるようになっていきたい。
- ・卒業まで生きていられるか不安。
- ・どこの国民も自分の国を大事にしていることは変わらない。
- ・歴史を繰り返かえしてほしくない。
- ・上下をつけるのではなく、小さい国も大きな国も横の関係でつながりたい。
- ・自分の命は戦争に使うのではなく、誰かを守るために使いたい。
- ・日本の憲法を変える必要がないのか深く考えたい。
- ・ロシアの一般市民に差別などはしてほしくない。
- ・国連が機能するようにしてほしい。

